

(仮称) 旭川市リサイクルセンター 建設工事

NEWS LETTER

ニュースレター

Vol.03

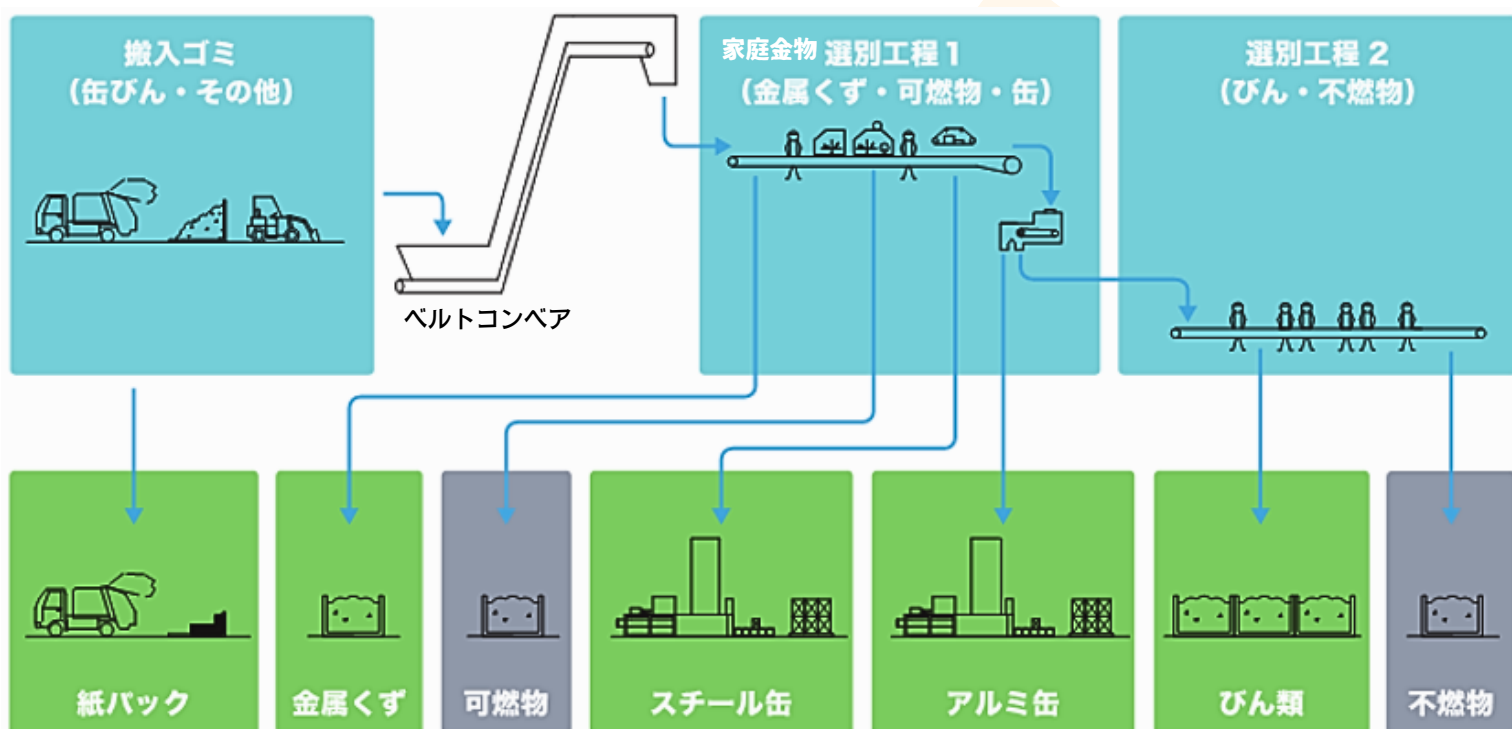
令和6(2024).12



令和6年7月撮影

近文リサイクルプラザに代わる、新たな缶・びん等資源物中間処理施設「(仮称) 旭川市リサイクルセンター」(旭川市東旭川町上兵村)は現在、建物の外装工事を終了し、機械の設置や内装工事、外構工事を行っております。来年春からは試運転を実施して、令和7年秋の稼働に向けて準備をしていきます。

資源物処理工程を紹介します。(処理イメージ図)



旭川市内で集められた缶・びん・家庭金物(金属くず)・紙パックは令和7年秋からこの施設に集められます。

集められた資源物はベルトコンベアに投入され、2階にある選別工程に運ばれます。

選別工程では、最初に機械の故障となりうる大きな家庭金物などを袋ごとに抜き取りまします。その他の資源物は、機械で袋を除去した後、刃物や発火のおそれのある物などの処理に適さない物(不適物)を作業員が取り除きます。

不適物等が除去された資源物は、機械によってスチール缶、アルミ缶を選別し、それぞれの圧縮機でブロック状にします。残されたびんは、作業員の手によって色ごとに分けられます。各工程で選別された資源物は、再生工場で資源として再利用され、不適物などは処分場で埋立処分されます。

施設の内部をイメージ画像で紹介します。

(設計時のイメージ画像であり、実際の施設では色合いや形状、大きさなどが違う場合があります。)

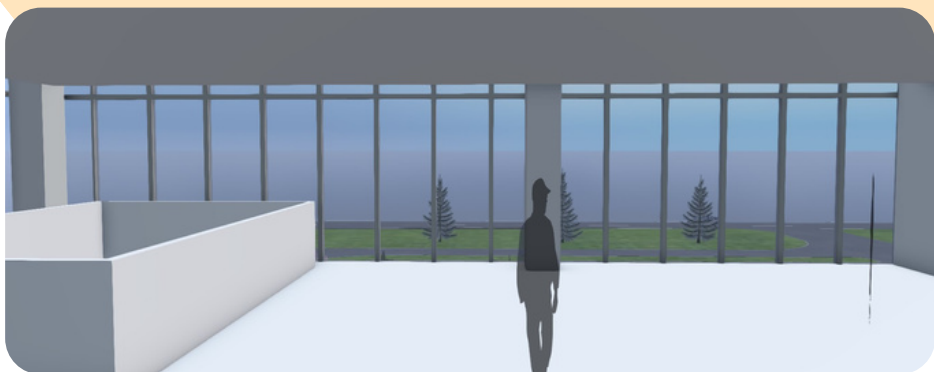


1階エントランスホールの窓からは、当施設に集まってきた資源物を収集車から下ろす様子やベルトコンベアに投入する様子をご覧いただける予定です。



2階の見学用通路からは、選別工程や搬出する資源物の様子を見ることができます。また、壁には各処理工程の説明パネル等を設置する予定です。

他にも資源物を活かしたレリーフなども設置し、環境学習機能を備えた施設作りをします。



2階見学ホールには、太陽光発電パネルを組み込んだ窓ガラスを使用。

二酸化炭素の排出抑制に努めます。



研修室では、環境に関する動画も見るができます。

お問い合わせ

旭川市 環境部 清掃施設整備課

TEL: 0166-25-9751

FAX: 0166-26-7654

E-Mail:

seisoseibi@city.asahikawa.lg.jp